



今月のトピックス

1. 社長室から、こんど~です
2. 経営まめ知識
「デフォルトについて」
3. 地域活動：第5回河川清掃活動
4. 今月のお勧め本



社長室から、こんど~です

朝晩寒くなりましたが、皆様風邪などひかれてませんか？ 私は、食欲の秋を満喫しています。半年に一度の恒例行事となりました河川清掃も先日無事終え、ホッと一息ついているところです。後は、年末までのラストスパートをきるのみとなりました。頑張るぞ~！

さて、今月はホームページのビジネス活用についてお話ししたいと思います。日本のインターネット利用者数は8,800万台を超え、人口の約69%の方々がインターネットが出来る環境で現在生活しております。老人・幼少の子供を除けば、ほとんどの方がネットを利用していることとなります。日本のITインフラは10年前ぐらいまではアジアでも後進国だったのに、いまではすっかり光ファイバーの導入などで高速回線化が進み、世界でも稀に見るITインフラ先進国となりました。もちろん技術革新と共にホームページのビジネス活用も大きく様変わりをして参りました。

インターネットをビジネスとして活用するには下記3つの方法が考えられます。

- ① ホームページを使って直接お客様に商売する方法
(ネットショップとして使う)
- ② ホームページを使って店舗の集客に使う方法
(集客チャンネルとして使う)
- ③ ホームページで自店舗・自社を紹介する方法
(会社・店舗の告知として使う)



昔は、③のようにホームページで自社サイトを紹介する事がメインでした。しかし、現在はただの存在から、自社ウェブサイトを保有し、店舗集客へのエンジンとして使う。さらには直接業績につながるネットショップを運営する！など活用方法も日進月歩で進んでおります。最近の事例としては、あるアパレル会社がネット通販だけで月商4億円達成し、さらに事業規模3億円レベルの長野県のエクステリア卸会社が、ネットショップを運営し、3ヶ月目で月商1,500万円を超え、出店2年目で年商3億円を超える即時業績がアップする事例も出てきています(なんと客単価25万円!)。その他農機具のような(スーパーニッチ市場)でも、月商1,000万円売っているネットショップもあります。

昨今の日本の情勢を考えれば、消費としての商品市場規模が伸びているのではなく、ネット通販への販売チャンネルが急成長していると言えます。それを証拠にネット通販における市場規模はここ3年で400%に増えております。ウェブの市場規模が増えるということは、ネット市場も趣味品から日用品まで何でも売れるまで成長してきております。

また、別の方法として集客チャンネルとしてウェブを使う成功事例も続々と出てきております。あるケーキ屋さんがブログを書き込むだけで売上が4倍になったり、ある紳士服屋さんがブログで店舗への集客数を15倍にしたり、枚挙にいとみません！自社としてネットをどうビジネス活用するか、一度考えて見てはいかがでしょうか？

一部、ご存知の方はいらっしゃると思いますが、2年後にはモバイル(携帯電話)回線の高速化が控えています、今後、携帯電話を使ったビジネスへの活用方法が激変しそうです。ネットは苦手！ウェブは良くわからないなど食わず嫌いで済まなくなっているのが現状なのでしょう！今のうちに自社における、ホームページ活用方法を真剣に考えてみてはいかがでしょうか？ 当社も現在ホームページを大改革中！ お客様のためになり、しかも楽しいサイトを目指して準備中です。12月上旬には公開予定です。是非皆様のご訪問をお待ちしております。

(株)大成経営開発社長 近藤 記

経営まめ知識「デフォルトについて」

すっかり肌寒くなりました。みなさん如何お過ごしでしょうか？先月10月は、世界中がアメリカ発のサブプライム問題で揺れました。世界の株式市場は大変な状態です。日本政府も経済対策ということで中小企業向けにつなぎ資金・借入金一本化資金などの運転資金が、10年間固定金利という制度が出たみたいです。弊社担当から案内があると思いますが、みなさんご利用ください。

ところで今月は、デフォルト＝債務の不履行という事で話をさせて頂きたいと思います。いまベストセラーになっていますが、『恐慌前夜』副島隆彦著という本があります。みなさん是非一読をお勧めします。

私たちは、会計事務所です。個人的には、勉強の為に日本株式及び外国株式などの投資をやっています。いやでも上場企業の決算書を読みます。また、最近流行の公会計についての決算書を見ます。破綻しました北海道夕張市の決算書も見ました。日本国地方債発行のために格付会社の格付け評価をもらう為に、各都道府県及び市町村の決算書を見る機会も増えてきました。10年前には考えられなかった事ですが、日本国の決算書も公になりつつあります。情報によりますと日本国の評価である国債の評価は、非常に低く危険で投資不適格の評価みたいです。

資料によって多少の違いはあっても、日本国の借金・各都道府県の借金・各市町村の借金・国営としての特殊法人の借金及びいま問題の国が国民へ支払を約束している年金債務を入れると悠に1,500兆円を超えてるみたいです。この1,500兆円というお金は、日本国民個人が銀行・保険会社などへ預けた金融資産だそうです。

日本国の税収（企業の売上に相当）などの収入が45兆円ぐらいです。これに赤字国債の元金返済及び利払いで約30兆円です。収入が45兆円で、国債などの金利と国債切り替えだけで30兆円というのは非常に厳しい資金繰りです。これは会社経営をやっている皆様ならよくご理解いただけると思います。

昨日アメリカ大統領がオバマ氏に決まりました。日本も最近麻生さんが、経済通という事で頑張っているみたいです。世界が日本国がデフォルト（破綻）しない事を祈りたいと思いますが、『恐慌前夜』は一読の価値があると思います。経営には、【まさか】があると言われています。しかし、歴史は繰り返すで100年に一度のことが起こる場合もあります。アメリカのグリーンズパンさんが、今回のアメリカ発サブプライム問題による世界的金融危機は100年に一度の出来事だといっています。

政治家に任せることも大事ですが、私たち経営者は【まさか】に備える事も仕事のひとつだと言われています。あってはならない事ですが、今一度冷静に経営に対して向き合いたいと思います。

（大成経営コンサルティンググループ 会長 石本 東京事務所にて記）



地域活動：第5回河川清掃活動

去る11月7日、熊本本社前の河川清掃活動を行いました。足掛け3年、今回で5回目。大成グループでは、半年に一度の恒例行事になりつつあります。今回も、セキスイハウス様より12名様にご参加いただき、大成グループと合わせて、総勢40名程の大清掃部隊となりました。セキスイハウス様ありがとうございます！

今回は、朝からあいにくの少雨となりましたが、折角準備していたからということで、いつもより時間を短縮して行いました。しかし、今までの経験で掃除は手馴れたものとなっており、短時間にもかかわらず、いつも同様ちゃちゃーっと作業しましたヨ。今回は、ウォーターレタスが大量繁殖していたのを、市の清掃課の方に引き上げにきていただいたので、ホントすっきりなりました。

さてさて、掃除の後は、おでん会です。今回も2日前から仕込みをしてました。2日間、鍋の番をされた廣瀬主任、お疲れ様でした。とっても味がしみてて、美味しかったです。これこそ（大成の）母の味デス。

次回は、来年の春。掃除 + バーベキュー + ビールです。私達にとっては、これから超繁忙期になりますので、それが終わった頃、次回の河川清掃です。ちゃちゃーっと乗り切って、また美酒に酔いしれたいと思います。



今月のお勧め本「相手を思い通りに動かす超数字術」



著書：「相手を思い通りに動かす超数字術」

著者：営業コンサルタント 菊原智明

私達は仕事柄、毎日数字を扱って仕事をしています。いわゆる“数字に強い”と言われる業種です。しかし、数字を有効に使っているかと問われると、“？”です。本書は、何気ない会話の中やプレゼン資料の中に、いかにして数字を織り込むかで相手の心をぐっと引き付けることが出来ると、数字の有効活用法を気付かせてくれます。

例えば、暖房器具の説明をする時、「このエアコンはスイッチを入れてから55秒で暖かくなります。」と言ってみます。1分で暖かくなるというより、リアルです。また、見積りを提示する際、**端数**をつけて表記してみます。キッチリの数字だと、なんだかどんぶり勘定のようですが、端数が付いていると細かく計算されているようで、なんだか信頼が持てます。な～んだ、そんなことか・・・とってしまったらそれまで。まずは試してみることでネ。

編集後記 小紙も今月号で60号となりました。前身のえびす通信から通算して丸5年。積み重ねてきた時間の重さを実感しています。沢山の方々に叱咤激励されながら、続けてこれたことに感謝しています。まだまだ続きます。そして、さらにバージョンアップしていきます。いつの日か、たいせい通信総集編を作れるよう、頑張りま～す。

発行元 (株)大成経営開発 熊本市田井島1-3-50 TEL:096-377-1101 FAX:096-377-1114